

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和元年11月14日

事業所名 児童発達支援センターおひさま 保護者等数(児童数) 20 回収数 20 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20					今後も継続して参ります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリア フリー化や情報伝達等への配慮が適切にな されているか	19	1				活動の順序を絵カードや 文字で示したり、朝の流 れをあえて固定して見通 しを持って行動する事が できる様に支援し、ご本 人が「できた!」という成 功体験が多く重ねられる よう工夫しております。 お気づきの事がございま したらお知らせください。 バリアフリー化について は、車いすを利用される 方が来られてもいよいよ に出入口の配慮をしてい ます。また、室内はバリア フリーになっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっているか	20					
適切な支 援の提 供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画*2が作 成されているか	20					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイ ドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」、「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援 内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に選択され、その上で、具体的な支援内容 が設定されているか	19	1				個別支援計画を作成する 際は、発達支援・家族支 援・地域支援を総合的に 鑑みて立案しており、個 別支援計画についての話 し合いをする際にもご説 明をさせていただいてお ります。ガイドラインをい つでもご覧になれるよう に配置しておりますので ご参照ください。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	20					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫さ れているか	20					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会が あるか	20					地域の保育園のご協力を いただき、人形劇を一緒 に観覧し交流する機会を 設ける事ができました。 保育園という場所自体が 初めての未就園児の方は 緊張しながらもその雰 囲気を楽しむことができ ていたようです。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	20					

保護者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	20				
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	20				ペアレントプログラムを今年度も実施し保護者の参加もみられました。子育てが楽しく進んでいくことができる様に、共に考え子どもの育ちの姿の見方を学んでいきました。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19	1			保護者の方とのお話をする時間を大切にと思い、本日のお子さまの様子などをお伝えしております。できるようになった事、芽生え始めたこと、関わり方など共通の認識が進められるようにと個別に対応させていただいております。お気づきの事がございましたら忌憚のないご意見をお申し出ください。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	1			保護者会や個別面談、連絡帳や電話でのやり取り、勉強会、医療機関への紹介等行っておりますが、さらに身近にというご意見と賜り、お声がけをさせていただきたいと存じます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20				
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20				
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20				
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	20			
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20				毎月実施しており、月のお便りでもご報告しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20				今後も楽しみに通所していけるように楽しい活動を計画して参ります。
	23	事業所の支援に満足しているか	20				ありがとうございます。支援の質がさらに向上していくように研鑽して参ります。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。